

入札公告

次のとおり一般競争入札に付す。

令和3年3月10日

契約担当者

警察共済組合兵庫県支部長 吉岡 健一郎

1 調達内容

(1) 調達物品及び数量

血液等検査業務委託

ただし、数量は入札説明書による。

(2) 調達物品の特質等

入札説明書による。

(3) 納入契約期間

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(4) 納入場所

契約担当者が指定する場所

(5) 入札方法

前記(1)の物品の納入単価について入札に付する。

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税業者であるか非課税業者であるかを問わず、見積った契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

2 入札参加資格

本件入札に参加できる資格を有する者は、次に掲げる要件を全て満たし、契約担当者による一般競争入札参加資格の確認を受けた者であること。

(1) 物品関係入札参加資格者として、兵庫県（以下「県」という。）の物品関係入札参加資格（登録）者名簿（以下「名簿」という。）に登録されている者であること。（同等の資格登録を含む）ただし、登録されていない者で入札を希望する者は、所定の物品関係入札参加資格審査申請書に關係書類を添えて、令和3年3月19日（金）までに下記申請場所に申請すること。

・申請場所 兵庫県出納局管理課（神戸市中央区下山手通5丁目10番1号）

(2) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に基づく県の入札参加資格制限基準による資格制限を受けていない者であること。

(3) 一般競争入札参加申込書兼競争参加資格確認申請書（以下「申込書」という。）の提出期限日及び当該調達の入札の日において、県の指名停止基準に基づく指名停止を受けていない者であること。

(4) 暴力団排除条例（平成22年兵庫県条例第35号）第2条第1号に規定する暴力団、第3号に規定する暴力団員、又は暴力団排除条例施行規則（平成23年兵庫県公安委員会規則第2号）第2条各号に規定する暴力団及び暴力団員と密接な関係を有しない者であること。

(5) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更正手続開始申立て及び民事再生法（平成11年法律第25号）に基づく再生手続開始の申立てがなされていない者であること。

(6) 臨床検査技師等に関する法律（昭和33年法律第76号）第20条の3に基づく衛生検査所の登録をうけていること。

3 申込書・入札書の提出等

(1) 申込書の提出場所、契約条項を示す場所、入札説明書等の交付場所及び問い合わせ先

〒650-8510 神戸市中央区下山手通5丁目4番1号

警察共済組合兵庫県支部 担当 向

電話(078)341-7441 内線2842

- (2) 申込書の提出期間、契約条項を示す期間及び入札説明書の交付期間
令和3年3月10日(水)から3月19日(金)まで(土曜日及び日曜日を除く。)
毎日午前10時から午後5時まで(正午から午後1時までを除く。)

- (3) 入札・開札の日時及び場所
令和3年3月25日(木)午後1時30分
神戸市中央区下山手通5丁目4番1号 兵庫県警察本部本館14階厚生課室

- (4) 入札書の提出期限
前記(3)の入札・開札の日時及び場所に直接入札書を提出すること。ただし、郵送又は民間事業者による信書の送達に関する法律(平成14年法律第99号)第2条第6項に規定する一般信書便事業者若しくは同条第9項に規定する特定信書便事業者による同条第2項に規定する信書便(以下「郵送等」という。)による入札については、令和3年3月24日(水)午後5時までに前記(1)の場所に必着のこと。

4 その他

- (1) 契約手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨
- (2) 契約保証金
契約金額の100分の10以上の額の契約保証金の納入を求める場合がある。
- (3) 入札に関する条件
- ア 入札書は、所定の日時及び場所に持参し、又は郵送等すること。
- イ 入札者又はその代理人が同一事項について2通以上した入札でないこと。
- ウ 同一事項の入札において、他の入札者の代理人を兼ねた者又は2人以上の入札者の代理をした者の入札でないこと。
- エ 連合その他の不正行為によってされたと認められる入札でないこと。
- オ 入札書に入札金額並びに入札者の氏名及び押印があり、入札内容が分明であること。
- カ 代理人が入札をする場合は、入札開始前に委任状を入札執行者に提出すること。
- キ 入札金額は、前記1(1)の検査項目及び容器の単価(消費税及び地方消費税を除く。)を記入すること。
- ク 入札書に記載された入札金額が訂正されていないこと。
- ケ 再度入札に参加できる者は、次のいずれかの者であること。
- (7) 初度の入札に参加して有効な入札をした者
- (4) 初度の入札において、アからクまでの条件に違反し無効となった入札者のうちア、ウ又はエに違反し、無効となった者以外の者
- (4) 入札の無効
本公告に示した一般競争入札参加資格のない者のした入札、入札者に求められる義務を履行しなかった者のした入札、申込書又は関係書類に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は、無効とする。
- (5) 契約書作成の要否
要作成
- (6) 落札者の決定方法
入札説明書で示した物品を納入できると契約担当者が判断した入札者であって、予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。
- (7) その他
詳細は、入札説明書による。